

## 令和6年度 第4回頸城区地域協議会次第

日時：令和6年8月21日（水）  
午後6時～

場所：頸城コミュニティプラザ  
2階 203会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 自主的な審議

(1) 地域独自の予算事業の意見交換会の振り返り

4 報告事項

(1) 地域協議会正副会長意見交換について

5 そ の 他

6 閉 会

グループ① 大池・小池を活かした観光（提案予定団体：頸城区観光協会）

【チャット GPT-4 への質問】

次の事業をさらに良くするため関係者で意見交換をした。この内容を参考に、この事業内容をさらに良くする提案をしてください。

- ・背景：湖と丘陵地に城跡があり、湖畔はキャンプ場として整備され人気がある。
- ・提案を予定している事業：  
ビジターセンターを拠点にキャンプ場の維持管理。四季を通じて湖畔の自然を体験する散策ツアーやミニコンサートの実施
- ・目的：湖畔を活かし、交流人口の拡大を図る。

【意見交換会で出された意見】

- 湖畔の遊歩道を今より整備し、案内看板等も立てる。
- 湖畔は春、夏、秋とキャンパー等で賑わうが、冬の湖畔も凜として素晴らしい。特にカメラマンには最適で通年観光の要素になる
- 湖畔と城跡を結ぶ散策路を整備する
- 地域で知られていない名所・旧跡を掘り起こし地域内の観光ツアーを実施する。まずは、地域の人がどこに何があるか学ぶ。

○ チャット GPT-4 からの提案

1 遊歩道の更なる整備

湖畔の遊歩道をさらに整備し、詳細な案内看板を設けることで、観光客により分かりやすいルートガイドを提供する。これにより、観光客は自然とそれに関連する情報を深く理解しながら満喫することができる。

2 冬季観光の推進

湖畔は四季を通じて美しい景色が楽しめるが、特に冬の風景は神秘的で風光明媚だ。この特性を活用し、野外での冬季写真撮影ツアーやワークショップを開催する。湖畔の壮大な冬景色はカメラマンたちを引き付け、通年観光の魅力を高めることができる。

3 城跡への散策路の整備

湖畔と城跡を結ぶ散策路を整備し、城跡と湖畔の両方を楽しめるツアーを提供する。これらの自然と歴史的な景観を結びつけることでより広範な観光体験を提供できる。

4 地元観光ツアーの開催

地元の見所や名跡を把握していない地元住民に向けてのツアーを開催する。地元の人々が自分たちの地域の魅力を再確認することは共同体の一体感を高め、それが更なる交流人口の増加につながると考える。また、地元住民が地域の魅力を正確に知ることは、訪れる観光客への情報提供にも貢献する。

## グループ① 大池・小池を活かした観光（提案予定団体：雁金城跡保存会）

### 【チャット GPT-4 への質問】

次の事業をさらに良くするため関係者で意見交換をした。この内容を参考に、この事業内容をさらに良くする提案をしてください。

- ・背景：湖と丘陵地に城跡があり、湖畔はキャンプ場として整備され、人気がある。
- ・提案を予定している事業：  
湖畔の利用者（キャンプ場など）をターゲットに湖畔側から安全に登れるよう登山道を整備する。
- ・目的：湖畔に近接する城跡を活用し、交流人口の拡大を図る。

### 【意見交換会で出された意見】

- 城跡への登り口が分かりにくいいため、アピールする旗を立てる。
- 城跡の知名度を上げる方法を考える。
- 湖畔と城跡を結ぶ散策路を整備する。
- 湖畔のまつりで、ほら貝による城跡との通信を実演して披露する。
- 近くに城主の末裔がいるので歴史の語り部として協力してもらおう。
- 城跡を湖畔の散策コースに取り込んでもらう。
- 城跡からの見晴らしを良くするため周辺の樹木を整える。
- 城跡の中腹に京都の大文字のように木を伐採して「雁」の文字を表現する。

## ○ チャット GPT-4 からの提案

### 1 登山道の整備

湖畔の利用者が安全に城跡まで登れるよう、登山道の整備を行う。案内看板や旗を設置して道が分かりやすくなるように工夫する。

### 2 城跡の知名度向上

城跡の歴史や特性を活用し、宣伝活動を行う。特定の場所で、被写体となるオブジェクトやキャラクターなどを設置し、観光客が SNS 等で共有することを促進する。

### 3 散策路の整備

湖畔から城跡までの散策路をより魅力的に整備する。その際、城跡への道のりを楽しむために、景色の良い場所で休憩ポイントを設ける等、観光客にとって楽しい要素を加える。

### 4 湖畔の祭りとのコラボレーション

湖畔の祭りと連動させて、城跡との関連性を強調する。ほら貝による城跡からの通信の実演、城主の末裔による歴史講話などを行い、教育的かつ楽しいイベントを企画する。

### 5 城跡の風景改善

城跡からの眺望を改善し、訪れた人々が感動できる景色を提供するために、適度に周辺の樹木の整理を行う。

## 6 地元からの支援

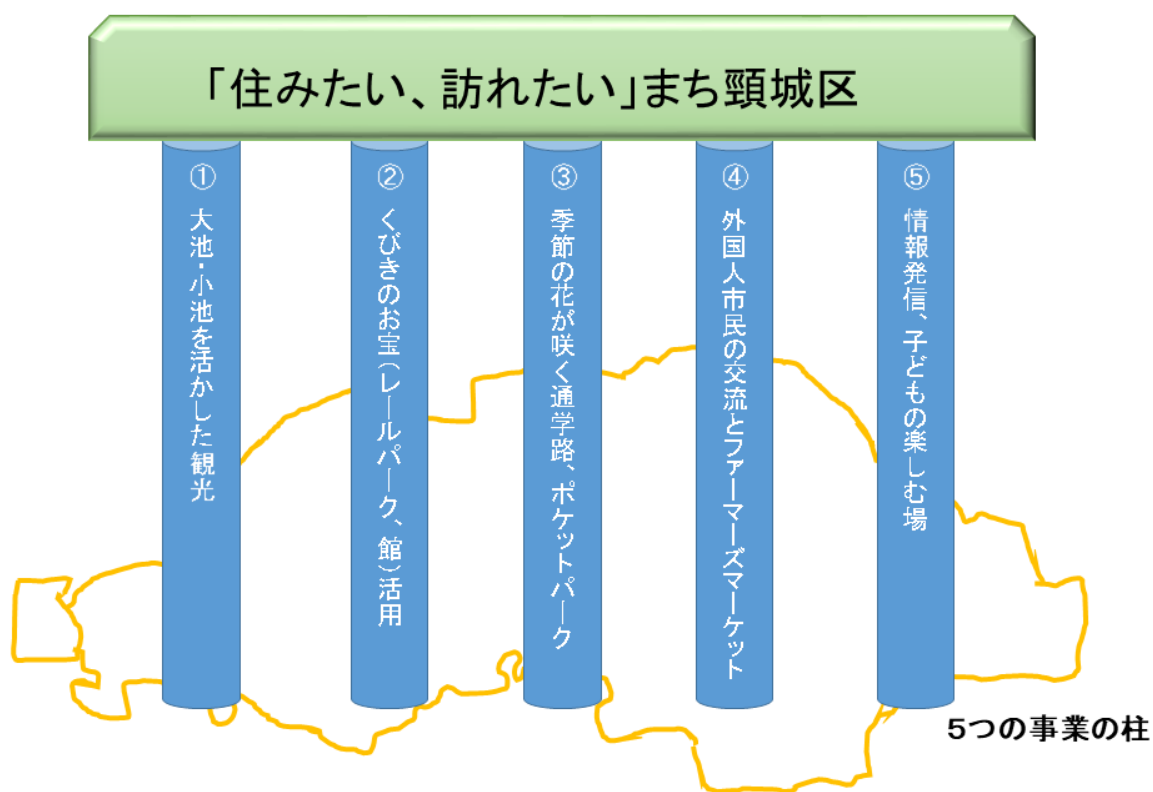
地元住民や関係者の協力を得ることにより、事業の成功を図る。特に城主の末裔がいる場合は、地元の伝統や文化、歴史を伝える教育的な役割を担ってもらうこともできる。

## 7 視覚的アピール

例えば、城跡の中腹に京都の大文字のような形で木を伐採して地名やシンボルマークなどを作り、湖畔からでも視覚的に楽しむなどのアイデアを考える。

### 【参 考】

なりたい頸城区、頸城区の将来像(テーマ)



### 【チャット GPT-4 への質問】

次の事業をさらに良くするため関係者で意見交換をした。この内容を参考に、この事業内容をさらに良くする提案をしてください。

- ・背景：着物を着る機会がなくなっている。
- ・提案を予定している事業：

豪農の館や観光施設等のイベントと連携し、着物を着る機会の創出や着付け講座を開催

- ・目的：着物文化を伝承するとともに、着物と親しむことを通して外国人市民を含めたコミュニティの醸成を図る。

### 【意見交換会で出された意見】

- くびき野レールパークで着物撮影会を実施したことがある。
- 軽便車庫は大正時代の造り。天井も撤去し、照明も当時の雰囲気醸している。
- 白田邸の紅葉はとてもきれい。
- 冬のイベントがない → 雪の中で軽便車両の撮影会を実施したことがあるが、降雪の具合で撮影できなかったり、新雪の状態が理想だが、足跡がついてしまったり、課題があった。
- さいの神をやっていたが、やめるところも出ている。
- 盆踊りを復活させたいと思っている。男性も浴衣、着物を着たい人はいると思う。
- 昨年、国際交流イベントで着物体験を実施した。簡単に着てもらえばよいと思っていたが、着付ける側のきちんと着せてあげたいとの思いにギャップがあった。
- 外国人市民を雇用している事業所に呼び掛けて、着物体験の参加者を募り、10人くらい参加があった。
- 大正、昭和の着物を着て、軽便車両と一緒に撮影会
- 「はいからさんが通る」のような矢羽根紺と袴で軽便車両の乗車体験
- いくらかの予算を考えているのか。→ 10万円の事業費。参加費1千円×20人で考えている。きちんと対応するには4千円はほしい。通常の着付けだと1万円程度かかる。振袖は高い。
- お金を払ってでも来てもらえるようにしていきたい。
- 男性でも襟のないシャツ（スタンドカラーシャツ）の上から着てもらえるように考えている。

## ○ チャット GPT-4 からの提案

### 1 “大正・昭和時代体験”を開催

くびき野レールパークとの連携により、大正・昭和時代の着物を着て軽便車両との撮影会を行う。さらに、「はいからさんが通る」のような矢羽根紺と袴で軽便車両の乗車体験の設定も考えられる。

### 2 着物体験の充実

シャツの上から着物を着るなど、短時間で簡単に着物体験ができるようにする。また、着付け講座も併設し、自分で着物を着られるようになる楽しさを伝える。

### 3 地域の祭り復興

盆踊りの復活を検討し、その際には男性も浴衣や着物を着るよう促す。これにより地域の伝統文化の伝承と親睦を深めることが可能となる。

### 4 外国人市民の参加

外国人市民を雇用している事業所等に呼び掛け、参加者を募る。国際交流イベントとして着物体験を設定し、日本の文化体験の場とする。

### 5 参加費の設定

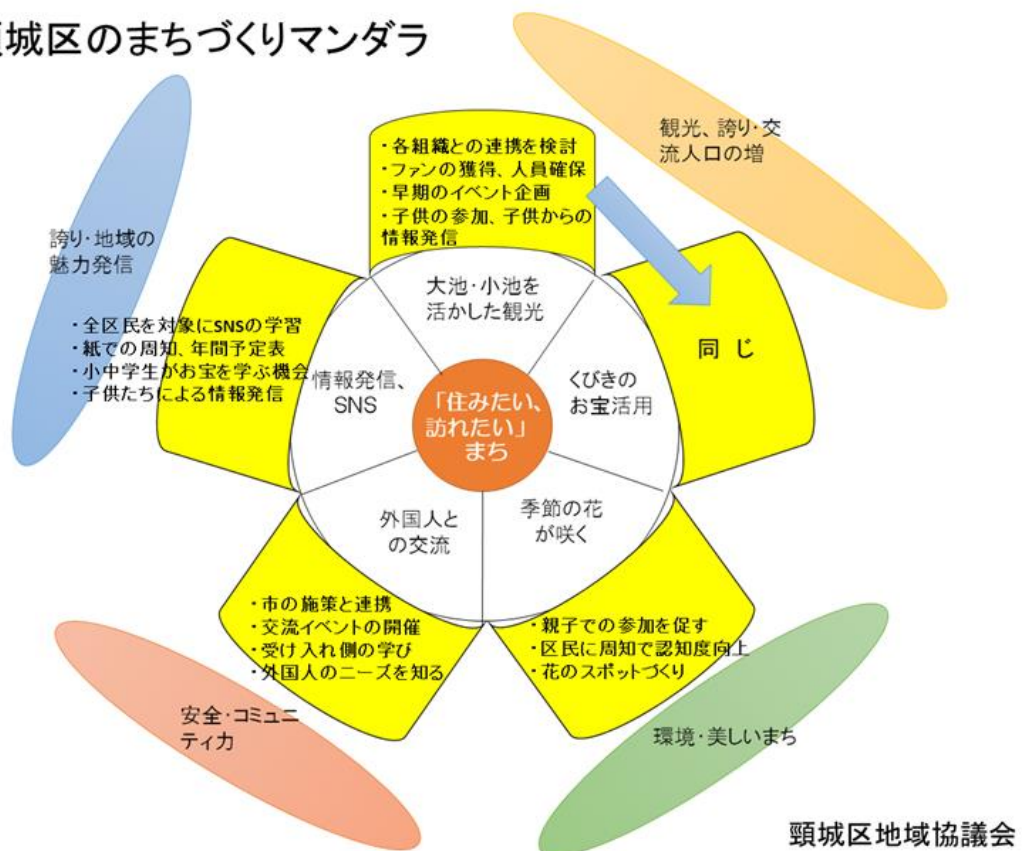
費用については、予算と参加者の負担を考慮し、可能な限り抑えつつ最高の体験が提供できる価格設定を目指す。参加費については、通常の着付け費用から大幅に安価な価格とする事で、潜在的な参加者の関心を引きつける。

### 6 魅力的な価値の提供

着物体験の価値を理解してもらい、お金を払ってでも参加したいと思ってもらえるような体験の提供を目指す。

#### 【参 考】

## 頸城区のまちづくりマンダラ



### 【チャット GPT-4 への質問】

次の事業をさらに良くするため関係者で意見交換をした。この内容を参考に、この事業内容をさらに良くする提案をしてください。

- ・背景：大正時代の軽便鉄道の車両が残され、動態保存されている。冬期間を除き年5回、くびきのお宝のこす会のメンバーで一般公開をし、全国的に鉄道ファンから人気がある。
- ・提案を予定している事業：  
くびき野レールパークに保存されている軽便鉄道の車両を動態保存し、定期的に一般公開を実施する。
- ・目的：地域の貴重な歴史的な資源である軽便車両の保存とPR

### 【意見交換会で出された意見】

- くびき野レールパークの一般公開時に、軽便車両に合わせて、着物を着て写真を撮るなどの新たなイベントを組み合わせたらどうか。
- くびき野レールパークの一般公開を雪景色の時期に開催。その際も着物を着るイベントを開催してはどうか。
- さいの神や盆踊りなどを新たなイベントとして取り込んでどうか。

## ○ チャット GPT-4 からの提案

### 1 期間限定のイベントとした“大正時代体験”を開催

このイベントでは、訪問者が着物を着て時代を感じられるようにする。加えて、折り紙や書道体験、昔の玩具を使ったゲームも提供することで、大正時代の生活や文化をより深く理解できる体験にする。

### 2 “雪景色特別公開”を開催

これは特に冬季に開催し、旧車両と雪景色の美しいコントラストを楽しんでもらう。その際には、着物を着るイベントを組み合わせ、さらには大正時代の温かい飲み物や食べ物も提供するなど、冬の寒さを感じながらも心地よい時間を過ごせる工夫をする。

### 3 地元の祭りや伝統行事 “さいの神”や“盆踊り”などをくびき野レールパークで開催

地元住民と訪問者との交流の場を提供する。さらに、これらのイベントの開催には地域の人々や地元の団体に協力してもらい、くびき野レールパークの認知度向上と地域の活性化にも寄与する。

### 4 各イベントで制作した写真や映像をSNSやウェブサイト等で共有

遠くの人々にもくびき野レールパークの魅力を伝える。さらに、訪問者からの写真や動画もSNSでシェアできるように促し、口コミによる情報拡散により多くの訪問者獲得を目指す。

#### 【チャット GPT-4 への質問】

次の事業をさらに良くするため関係者で意見交換をした。この内容を参考に、この事業内容をさらに良くする提案をしてください。

- ・背景：通学路に咲いていた花がなくなるなど、地域で花を見る機会が少なくなった。
- ・提案を予定している事業：  
花の苗木を挿し木で増やし、町内会や団体に無料で配布する。また、地域で花を育て広める人を増やすため、挿し木講習会を開催する。
- ・目的：花いっぱいにする市民活動を通じて、住環境の整備やコミュニティの醸成を図る。

#### 【意見交換会で出された意見】

- 苗木づくりにボランティアの協力を得たい。
- 福祉施設の入所者等から活動に参加してもらってはどうか。
- グランドカバーとなる花を育て、草取りの労力を軽減してはどうか。

### ○ チャット GPT-4 からの提案

#### 1 ボランティアの募集

事業を効率的に進めるため、地域の住民や学生から苗木作りのボランティアを募集する。これにより、より多くの花の苗木を育てることが可能となるとともに、自分たちで育てた花が町中に広がることで達成感を感じることができる。また、このプロジェクトに対するコミュニティの参加や協力体制を強化することができる。

#### 2 福祉施設との連携

福祉施設の入所者や利用者がこのプロジェクトに関与できるようにする。花木の手入れや管理等、身体機能にあった作業と一緒に取り組むことで、様々な世代が交流する場を提供し、含めて地域と連携を深めるというプラス面も期待できる。

#### 3 労力軽減に繋がるアイデアの導入

選択肢を増やし、より便利に使えるようにするために、グランドカバーとなる花を育てて、草取りの手間や時間を減らすという方針を追求する。その結果、花々の美しさを高めるだけでなく、維持管理にかかる負担を大きく軽減することができ、プロジェクトの持続可能性を高めることが期待できる。



## グループ③ 季節の花が咲く通学路、ポケットパーク（提案予定団体：くびき花の会）

### 【チャット GPT-4 への質問】

次の事業をさらに良くするため関係者で意見交換をした。この内容を参考に、この事業内容をさらに良くする提案をしてください。

- ・背景：通学路に咲いていた花がなくなるなど、地域で花を見る機会が少なくなった。
- ・提案を予定している事業：  
モデル的に道路の植樹帯 40 メートルの間に手入れが簡単な花木を植栽する。
- ・目的：花いっぱいにする市民活動を通じて、住環境の整備やコミュニティの醸成を図る。

### 【意見交換会で出された意見】

- 小中学校にも花を植えたい
- 外国人市民が多く住んでいるところの道路や空き地に花を植えてはどうか。
- 花を植えたらその後の管理（草取り）が大変
- グランドカバーとなる花を植えて草取りを少なくできないか
- 草取りをきっかけに関わってくれる人を増やしてはどうか。
- 福祉施設の入所者等から活動に参加してもらってはどうか。

## ○ チャット GPT-4 からの提案

### 1 学校植栽プログラムの導入

小中学校の敷地や付近の道路に花木を植える活動を開始する。これは、学生に緑化と環境保全の重要性を教えるとともに、コミュニティへの関与を持たせる機会を提供する。さらに、学校の美化も図ることができる。

### 2 外国人市民が多く生活する地区への配慮

外国人市民が多い地域には、その国籍に応じた花木を植える。これにより、外国人市民が故郷を感じる環境を提供し、さらに地域の多様性を高める。

### 3 低維持費の花木の選定

手入れが簡単な花木を選定することで、その後の管理負担を軽減する。例えば、グランドカバーとなる花を選ぶことで、草取りの頻度を下げることができる。

### 4 草取りボランティアの募集

定期的に「花の日」を設け草取り活動を行い、地域との関わりを深める機会を設ける。特に近隣住民や学生、退職者などに対して呼びかけることで、コミュニティの一体感を高める。

### 5 福祉施設との連携強化

福祉施設の入所者等にも花木植栽・管理の活動への参加を呼び掛ける。これにより、福祉施設の人々に有意義な活動を提供し、地域での交流を促すことができる。

## グループ④外国人市民の交流とファーマーズマーケット(提案予定団体:わくわくクラブ)

### 【チャット GPT-4 への質問】

次の事業をさらに良くするため関係者で意見交換をした。この内容を参考に、この事業内容をさらに良くする提案をしてください。

- ・背景：南川地区で生活する外国人市民が急増し、その子供たちへの学習支援が必要になっている。
- ・提案を予定している事業：  
外国人市民の児童・生徒を対象に退職教員が講師となり、学校の宿題等を丁寧に教える教室を開催する。
- ・目的：地域の人と外国人市民が安心して暮らせるように、外国人市民の児童・生徒への学習支援を行う。

### 【意見交換会で出された意見】

- 着物やその国の伝統衣装で交流を図る。
- 外国の花を学び植える。
- 互いの国の料理を作り交流。
- 公民館を活用して小さいころから交流する習慣をつくる。
- 外国人市民以外にも、生活に困っている家庭の子どもも教室への参加を呼び掛けたい。
- 災害時、外国人市民は自分のグループに責任をもって避難できるようにリーダー研修が必要
- 災害時に混乱しないために、子どもも大人も交流が必要

## ○ チャット GPT-4 からの提案

### 1 教育の充実

外国人市民の児童・生徒だけでなく、生活に困っている家庭の児童・生徒も教室に参加できるような対策を立て、学習機会を向上させる。これにより、全ての子どもが平等に学べる環境を作ることを提案する。

### 2 文化交流の深化

着物や伝統衣装を着用する日を設け、文化の交流と理解を深める。また、それぞれの国の料理を作り、他の文化に接する機会を提供する。更に、外国の花の学習と植栽も提案し、自然と文化の接点を作り出す。

### 3 安全の確保

外国人市民が災害時に自分たちを守る能力を持つため、リーダー研修を実施し、チームとしての避難経験を積むことを提案する。

### 4 地域交流

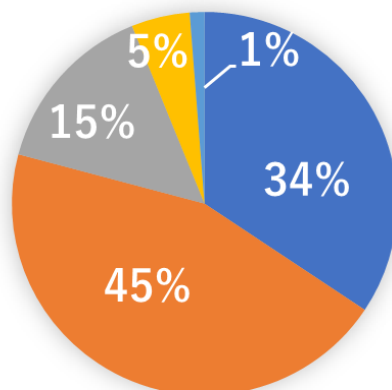
公民館を活用し、小さい頃からの交流の機会を作る。これにより、子どもたちが自然と多文化共生の考えに触れ、理解を深めることができる。

# 中学生まちづくりアンケート

Q1：自分が住む頸城区が好きですか？

(人)

|            |    |
|------------|----|
| とても好きだ     | 56 |
| まあ好きだ      | 73 |
| どちらでもない    | 24 |
| あまり好きではない  | 8  |
| まったく好きではない | 2  |



- とても好きだ
- まあ好きだ
- どちらでもない
- あまり好きではない
- まったく好きではない

## グループ⑤ 情報発信、子どもの楽しむ場（提案予定団体：ジモ活 Base）

### 【チャット GPT-4 への質問】

次の事業をさらに良くするため関係者で意見交換をした。この内容を参考に、この事業内容をさらに良くする提案をしてください。

- ・背景：情報発信の手段が紙から SNS に変化しているが、SNS の使い方が分からない。
- ・事業：各団体からイベントや活動日の情報を集めて取材を行い、当日の様子の写真等をホームページで公開する。また、SNS の操作が不慣れな人を対象に SNS 活用講座を実施する。
- ・目的：地域の情報発信を通じて地域内の活動団体の活性化や連携強化を図るため、活動団体への取材、SNS 活用講座などを行う。

### 【意見交換会で出された意見】

- スポーツクラブの会員が減少、小中学校を通じてチラシの配布ができない。
- 自分で情報を取りに行く必要があるが、年代によって情報の取り方が異なり SNS だけではだめ
- 本事業の補助率が 70% で、活動が継続できるのか。
- 買ってもらった商品を投稿したら何% オフにするなどしたらどうか。
- まずは、見るから始め慣れたらライブ配信をしたらどうか。
- SNS 講座を 8 月に開催するので参加してほしい。
- グーグルの広告は地域の範囲を決め掲載できるため、この機能を活用したい。
- 情報を自分で取りに行く手段として、先ずインスタグラムを見ることからスタートしたらよい。

## ○ チャット GPT-4 からの提案

### 1 地元の学校や子供向け施設と提携

地元の学校や子供向け施設において情報のポスターやチラシを掲示するなど、SNS だけでなく紙媒体も活用し情報を発信する。また、地域の公民館、町内会館や福祉施設など、高齢者が多く訪れる場所にも情報を掲示し、全年齢層にアクセスしやすい情報発信を図る。

### 2 スポーツクラブ会員の減少対策

イベント自体にスポーツクラブの体験会をプログラムとして組み込み、振興を図る。また、クラブ活動の様子を SNS で定期的に発信する。

### 3 事業の継続性や補助金率の課題

各活動団体との協議会を定期的に設けて、制度改善のための提案を積極的に行う。

### 4 SNS を活用し、購入後の商品投稿を奨励するキャンペーンを実施

商品を投稿すると何%割引というオファーを提供し、一般の参加者が自ら SNS を通じて情報を発信するきっかけを作る。

## 5 ライブ配信の活用

イベントのリアルタイム情報を発信する。また、これによって実際に参加できない人々でもイベントの雰囲気を楽しむことができる。

## 6 グーグル広告などのオンライン広告を活用

特に、地域限定の広告機能を利用することで、地域内の団体へのアピールを強化する。

## 7 SNS講座を定期的開催

高齢者でもSNSを利用することが容易になるよう講座を設ける。そして、講座の中で実際に活動団体の投稿を見るなどし、参加者にSNSを通じた情報の取り方を理解してもらう。

本報告書は、意見交換会当日の「地域独自の予算事業の意見交換会 記録用紙」に記載があった意見を抽出し、提案事業の内容、目的等を示し前段にまとめました。さらにAI（チャット GPT-4）を使い提案事業の効果が上がるように提案を後段にまとめたものです。

意見交換会当日は、参加した皆さんから積極的なご意見を多くいただきました。今後、提案予定団体へよりよい事業となるよう、情報提供することにしていきます。



【▲ 意見交換会の様子】

頸城区地域協議会事務局

頸城区総合事務所 総務・地域振興グループ